

熱中症予防情報の提供及びモニタリング

17百万円(10百万円)

水・大気環境局 大気生活環境室

1．事業の概要

熱中症による健康被害を防止するため、高温環境の指標であるWBGT（Wet Bulb Globe Temperature（湿球黒球温度））の予測値を用い、インターネットを通じた熱中症予防情報の提供を行う。

また、観測装置を用いてWBGTのモニタリングを行い、予測値の補正を行いながら予防情報の精度向上を図ることに加え、ヒートアイランド現象による熱ストレスが顕著な地域において、WBGTのモニタリングポイントを増強し、よりきめ細かな熱中症予防情報の提供を行う。

2．事業計画

| | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 |
|--------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 熱中症予防情報の提供及びモニタリング | | | | | |

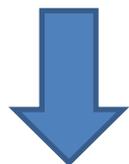
3．施策の効果

ヒートアイランド現象が顕著に見られる地域においてWBGTのモニタリングポイントを増強することに加え、インターネット等を通じて熱中症予防情報を提供することにより、熱中症による国民の健康被害を未然に防止することができる。

熱中症予防情報の提供・モニタリング

全国6箇所でWBGTを実測

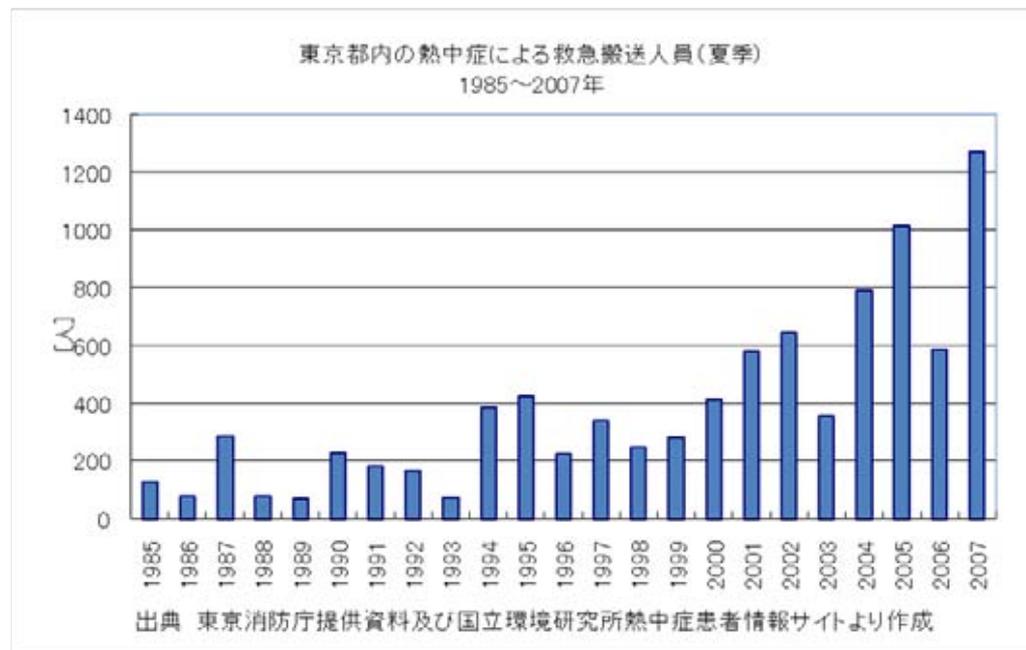
インターネットを通じ、WBGTの実測値及び予報値（都道府県毎）を提供



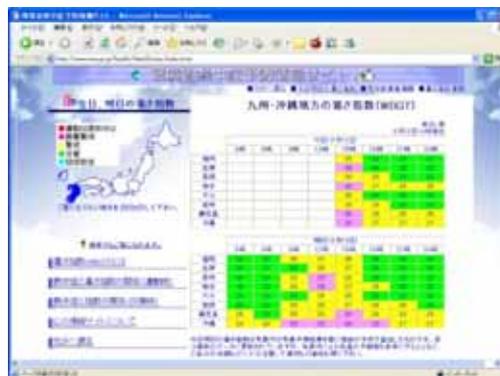
新たに...

WBGTの実測地点をヒートアイランド現象が顕著に見られる大都市地域を中心に増強

WBGTの実測値等のよりきめ細かな情報提供の実施



熱中症患者数の推移



(1) 熱中症予防情報サイト



(2) WBGT計の設置状況